

氏名： 山野 春子 (YAMANO Haruko)
所属： 人間文化創成科学研究科自然・応用科学系
学位： 医学博士 (1982 東京医科歯科大学) / Doctor of Philosophy
職名： 助教
専門分野： 病態生化学 / Pathologic biochemistry
E-mail： yamano.haruko@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

食品機能性成分 / 腫瘍抑制遺伝子 / 血管新生 / 血管内皮増殖因子 (VEGF) / VEGF レセプターファミリー
functional food components / tumor-suppressor gene / angiogenesis /
vascular endothelial growth factor (VEGF) / VEGF receptor (VEGFR) family

◆主要業績

- ・生活環境論
分担執筆 (第9章 健康と病気の予防)
光生館 2008年3月

◆研究内容 / Research Pursuits

前所属先である生活科学部生活環境学科生活工学講座においては、地球環境の悪化に伴って生じている様々な問題のなかで、紫外線の影響で増加してきている皮膚障害の予防に関するテーマで研究を行ってきた。特に、皮膚障害を予防する目的で開発された、紫外線遮蔽加工製品の効果について、生化学的手法による評価法の開発を進めてきた。

一昨年度から同学部食物栄養学科の所属となり、食品機能性成分と腫瘍抑制に関する研究を企画した。日常の食生活で摂取している食品の中で、これまでに抗変異原性や腫瘍抑制作用が報告されている食品機能性成分について、血管新生における影響を検討する。血管新生は、がんの増大や転移の主要原因となり、がん治療の大きな障害となっているため、この血管新生を抑制する効果をもつ食品機能性成分を、動物の血管内皮培養細胞を用いて探索する。

My research topic is the suppressive effect of food components on angiogenesis.

◆教育内容 / Educational Pursuits

学部の教育については、前期は食物栄養学科3年生の「食品微生物学実験」、「食品製造・保存学実験」、「食品化学実験」（いずれも受講生37名）の実験準備ならびに指導補助、提出レポートの添削補助を担当した。後期は同2年生の「分析化学実験」（受講生38名）の実験準備ならびに指導補助を行った。また、4年生の管理栄養士国家試験の模擬試験実施において試験監督を行った。所属研究室に在籍する4年生（3名）に対しては、読書会やゼミでの文献紹介、研究報告に対するディスカッションを通して、卒業論文の指導補助を行った。

大学院の教育については、所属する研究室に在籍する大学院生（9名）に対し、学部4年生に対すると同様の方法で、修士論文の指導補助を行った。

また、卒業論文発表会、修士論文審査会の会場設営などの準備を行い、同発表会、審査会に出席し意見交換を行った。

I instructed undergraduate in Food Processing and Preservation Laboratory, Food Chemistry Laboratory, Food Microbiology Laboratory and Analytical Chemistry Laboratory as research associate.

◆研究計画

がんの増大や転移の主要な原因である、血管新生を抑制する食品機能性成分を探索し、その作用機構を分子生物学的に解明したいと考えている。

がんのみならず、生活習慣病の予防に効果のある食品機能性成分に関するテーマで、共同研究ができればと考えている。

◆メッセージ

最近、食品関連分野の企業の募集要項や大学および短期大学の食物学科の教員募集要項に「管理栄養士の資格を持つ者」と明記されている場合が多く見受けられます。本学科は、国立大学法人の女子大学では唯一の管理栄養士養成機関となっています。本学科で学び、国家試験に合格して、卒業後は資格を生かし社会で幅広く活躍されることを期待しています。また、管理栄養士資格を取得したうえで大学院に進学し、より高い研究能力を身につけ、企業や研究所の研究員あるいは大学の教員など、専門性の高い分野でも大いに活躍されることを期待しています。